








137号建物真空ポンプ取替

件名	137号建物真空ポンプ取替					
図面名称	表紙					
図面番号	1/2			作成年月日	6. 4. /2	
業務隊長	管理科長	営繕班長	科付専門官	ボイラー係長	工事企画	作成者
						防衛技官 稲葉 峻輔 
大村駐屯地業務隊 管理科営繕班						

仕様書

- 1 工事件名 137号建物空調用ポンプ補修
- 2 場所 長崎県大村市西乾馬場町416 陸上自衛隊 大村駐屯地
- 3 概要 137号建物1階機械室の真空暖房ポンプ1基の取替

機器諸元

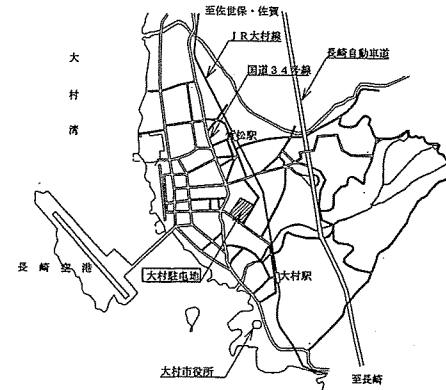
名称	ポンプ規格	数量
真空暖房ポンプ	荏原製作所 No.3 AC2K	1基

4 一般事項

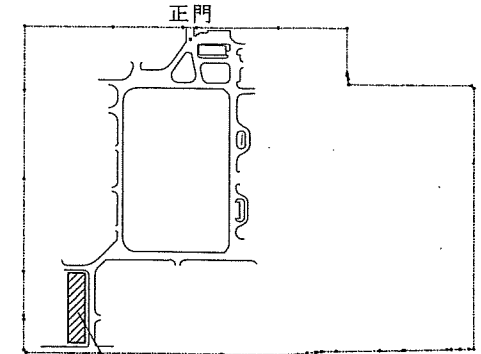
- (1) 本作業は、本仕様書及び機器メーカー取扱仕様書により実施するものとする。
- (2) 本作業に使用する材料は、係官の検査を受け合格した物を使用する。
- (3) 本作業以外の施設等には、損傷を与えないよう十分注意して作業するものとする。
万一損傷を与えた場合は、係官の指示に従い請負者の負担において現状復旧するものとする。
- (4) 作業の安全には十分留意し、必要に応じて危険防止のための措置を講ずると共に、事あるごとに作業員に注意を喚起し、安全管理を徹底するものとし、万一事故が発生しても官側は一切責任を負わないものとする。
- (5) 本仕様書に記述されていない軽微な作業で、本施工遂行に際し必要とされる作業が生じた場合は、契約金額の範囲内でその都度、係官と協議のうえ実施するものとする。
- (6) 本仕様書及び作業に際し疑義を生じた場合は、係官と協議した後実施するものとする。
- (7) 本作業の写真は着工前、完成後及び工程毎撮影し、アルバムに整理し係官に1部提出する。
- (8) 本作業により発生した金属発生材については、発生材調書を作成の上、係官の指示する場所（駐屯地内）に集積する。また、金属屑類以外の発生材は請負者の負担において適正に処分する。
- (9) 本作業の施工に当たり、請負者が下請業者を選任する場合は、係官の示す様式にて施工体制台帳を提出するものとする。
- (10) 本作業に使用する工事用電源は、自社の発電機を使用するものとし、部隊側の電気及び水道を使用する場合は、請負業者の負担とする。

5 特記事項

- (1) 本作業に使用する真空暖房ポンプは、機器諸元に示すもの又はその同等以上のものとする。
- (2) 取替終了後、係官立会いのもと作動試験を行い、問題がないことを確認するものとする。

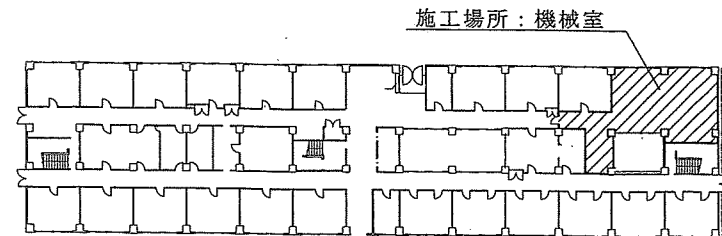


案内図 S=1/X



137号建物

配置図 S=1/X



137号建物1階平面図 S=1/X

件名	137号建物真空ポンプ取替				
図面名称	仕様書、案内・配置図、137号建物1階平面図				
縮尺	図示	作成年月日	6.4./2	図面番号	2/2
大村駐屯地業務隊 管理科営繕班					